

令和元年度自治体SDGsモデル事業⑥

京都府舞鶴市

『ヒト、モノ、情報、あらゆる資源がつながる“未来の舞鶴”』創生事業

AIやICTなど先進技術の活用により日常生活の利便性向上や都市機能の効率的利用、ヒトとヒトのつながり強化、社会的弱者等の社会参画等を進め、新たな価値創造によりまちの持続可能性を高める「舞鶴版Society5.0」を推進し、未来型の便利ないなか暮らし『ヒト、モノ、情報、あらゆる資源がつながる“未来の舞鶴”』を実現。

<取組課題>
地域経済の維持・拡大

<取組課題>
安心して生活できる環境の維持

経済

社会

三側面をつなぐ統合的取組

舞鶴版Society5.0実装推進事業

- ① J & Jとの連携による舞鶴版SDGs P R促進事業
- ② 共助による移動手段 (meemo (仮称)) 導入による実証実験

資源をつなぎ活用することで自立と共生を促進
決済データ/交通データ/
再エネデータ/マッチングデータ等

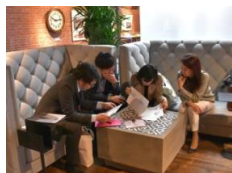
連携
民間企業
教育機関等
情報の
オープン化

- ① J&Jとの連携による舞鶴版SDGs P R促進事業
コワーキングスペース (株) J & J 事業創造が運営) による交流やIT人材育成
- ② 共助による移動手段等導入による実証実験
オムロンソーシャルソリューションズ(株)と進める乗り合い等マッチングサービスによる繋がる機会の創出

- 交通
- ダイバーシティ
- 人づくり
- MaaS 導入のまち
- 農福連携を通じた社会的弱者の社会参画促進
- 舞鶴版Society5.0を担う未来創造人材の育成



子ども達へのプログラミング教室



赤れんがパークに設置したコワーキングスペース

環境



- エネルギー
- 循環型社会適応策
- Re100 宣言 (再生可能エネルギーの地産地消実現)
- ICTの活用による循環型社会形成の推進
- 産官学連携による防災・減災システム導入

<取組課題>
舞鶴版「地域循環共生圏」の創造

人流・物流

農業

行政運営

- 京都舞鶴港スマート・エコ・エネルギーポート化推進事業
- 万願寺甘とう等におけるスマート農業の展開
- AIやRPAを活用した行政の効率化

スマート・エコ・エネルギーポート化による京都舞鶴港の価値の拡大

